

## 平成 28 年度熊連協組織改革

### 1、改革理由

平成 28 年 6 月 6 日 会長 中島武久

- ① 従来の事務局業務の軽減
- ② 役割分担の明確化と組織化
- ③ 理事（各期会長）の業務への参画による組織の活性化
- ④ 創立 40 周年を機に創立 50 周年を見据えた組織づくり

### 2、新組織

- ① 総務部及び企画部を新設し、現存の広報部と合わせ 3 部体制とする。
- ② 総務部及び企画部にそれぞれ部長及び副部長を置き、部長は副会長がこれに当たる。
- ③ 3 大事業にそれぞれ幹事会を置き、理事(各期会長)は、いずれかの幹事会に参画する。

### 3、各部の主管業務

#### 3-1 総務部

- ① 事務局：総会、理事会の開催並びに熊連協年間及び月間工程表作成・管理
- ② 学習会幹事会：学習会実施要領等の立案
- ② 会計：現金管理、出納帳簿管理、予算管理
- ③ ボランティア担当：花ボラ等社会貢献活動の推進
- ④ 熊連協諸規則等の作成・管理及び総務部長会議の開催

#### 3-2 企画部

- ① 文化祭幹事会：文化祭実施要領等の立案及び当該実行委員会の運営
- ② 芸能祭幹事会：芸能祭実施要領等の立案及び当該実行委員会の運営
- ③ その他熊連協に有意な事業の企画・実施

#### 3-3 広報部

- ① 熊連協HPの管理
- ② 熊連協及び関係団体（例：県連協）の事業の会員への広報活動
- ③ 3 大事業等の記録・配布・保管（創立 50 周年記念誌発行準備）
- ④ 新入会員参加事業等への助言・支援及び外部への広報活動（現役生、行政等）

### 4、基本的前提条件

- ① 実行予算立案・実施と結果のフォロー（P-D-C-Aの展開）
- ② 安心・安全第一の徹底（事件・事故ゼロ）
- ③ 真摯で丁寧な対応（会員減少への対応）
- ④ 各部は実施要領書類等の作成・管理（組織の基盤整備）

以上